

令和3年度第2回東村山市空家等対策協議会ご意見とりまとめ

(1) 報告1「東村山市空き家等実態調査業務中間報告」について

A 委員	<p>所有者アンケートに関して、空き家になっていることや活用されていない理由の他、相談先がない・知らないことが多い等の課題が明らかになると、今後の計画策定に大いに役立つものと感じた。</p>
B 委員	<p>全棟調査の結果、②水道閉栓情報で、「空き家ではないものが、327件が確認された。理由として、洗濯物があるとの理由で除外された」とあるが、水道が閉まっている現状でどの様に洗濯されているのか、また、水が無い状態でどの様に生活しているのか、空き家問題とは別だが、その状況が気になる(※)。</p> <p>また、「①既存調査情報」の中で、「水道閉栓情報あり」が197件あるが、早期に対策を打つべきだと思う。</p>
C 委員	<p>空き家等の件数について、前回の調査と比較しても、概ね横ばいの状況であることに安心をしている。</p> <p>一方で、東村山市の人口・年齢分布や、そのような要素を踏まえた未来予測などとも比較し、将来起こるべき事態なども情報としてアナウンスしてもらえると、尚良いのではないかと感じた。</p>
D 委員	<p>詳細調査対象件数が1327件と多く、中でも追加発見が28件あったという事で、現状概ね横ばいの件数だとしても、空き家の総件数は徐々に増加していると実感した。</p> <p>また、水道閉栓情報データが使える事は初めて知り、状況把握にとっても有効だと感じた。何か他に共有できるデータがあれば、さらに効率上がるのかなと思う。</p>
E 委員	<p>現在のところ、空き家の数は横ばいで大幅な増加がないことは喜ばしいことと思った。</p> <p>東村山は交通の便も良く、緑が豊かな地域だと思う。新型コロナウイルス感染症の影響もあるため、テレワークをしやすい環境としても、もっとアピールできたら良いと思った。</p>

※事務局補足：水道閉栓情報は、東京都水道局より情報開示されるが、当該調査に使用されるまでに、期間が空いている。そのため、水道閉栓情報は存在するものの、当該調査までに新築・建替がされていれば、居住や洗濯物が確認されることとなる。

(2) 報告2「特定空家等の取組状況」について

A 委員	案件2と案件3については、今後も所有者にて具体的な改善の行動が見られない場合、「次回の東村山市空家等対策協議会にて命令を決議予定」など、市が取り組んでいこうとしている予定が気になった。
B 委員	所有者等とコミュニケーションが取れている案件から、優先的に対応を進めてみてはどうかと思う。
C 委員	報告があった4件については、適切な対応をしてもらっていると思う。
D 委員	各所有者にも様々な状況があるとは思いますが、改善しているケースも見られる。
E 委員	特定空家等の所有者・関係者に対し、とても粘り強くやり取りをし、問題の解消に努めているものと感じた。

(3) 会議全体を通して（自由意見）

A 委員	空き家対策に関する意見交換の場について、コロナ禍の状況も踏まえ、オンラインでの開催も含めて検討いただきたい。
B 委員	空き家の所有者に対し、リノベーションして貸し出す等の提案をしたらどうか。市内事業者の中で協力してくれる方々が多数いる。通知文でその様なことをお知らせして、市側で業者とのパイプ役をしてもらえれば、家主も安心して相談できるのではないか。
C 委員	<p>東村山市の空き家の現状把握については、適切な対応がなされていると感じる。同様に、特定空家等についても、現状では最善の対応ではないかと感じる。</p> <p>一方で、「東村山市空家等対策計画」の基本方針2「空き家の活用を通し、みんなで地域価値の向上を図る」にもあるように、地域資産としての地域価値の向上を図るべく、利活用などにおける今後の方向性や方策についても示していく必要があるのではないかと感じる。現状は具体的な方策などではなくとも、プラットフォームをどのような方法で作ったうえで掲げたビジョンであるのか、また、どのように目的を達していくのかが、今後示されると良いと感じた。</p> <p>また、空き家の現状も踏まえて、迅速かつ適切な対応を行うということが大事だと感じるため、特定空家等の解決だけを目的やゴールにするのではなく、複数にまたがる課題の解決や複数の管轄部署の横断、また、民間事業者や市民の参画によって解決できる「よいきっかけ」や「事例・</p>

C 委員	<p>前例」など、他の行政課題や更なる市民サービスの向上などにおける方向性も、今後併せて示していただくことを期待する。</p> <p>もちろん、私も当事者として関わっていきたいと思った。</p>
D 委員	<p>市内空家予想が 650～900 件ということで、可能であれば他データを併用するなどして、より良い資料としてもらいたい。</p> <p>個人的な意見としては、現地調査から参加させてもらえれば、より実感できるものと感じた。</p>
E 委員	<p>別でも述べたが、東村山は便利に暮らせ、自然も豊かで、地場野菜や果物も美味しく、住むのに素晴らしい場所だと感じている。また、周囲に病院やスーパーマーケットも多く、赤ちゃんからお年寄りまで、万一の時があっても安心できる環境だとも思っている。</p> <p>そのため、市の魅力をもっとアピールすることで、空き家の減少に繋がれば良いと感じた。</p>

以上